

大津小防災教室



7月21日、大津小学校にて防災教室・防災学習ワークショップが行われました。

当日は、釧路地方気象台と帯広測候所の職員を講師に招き、ビデオを見ながら学習したほか、津波発生器を使って実際の波の発生する原理などを学びました。

その後の防災ワークショップも活発な議論が行われ、児童たちは大いに防災に関する理解を深めました。

海の安全・地域の繁栄を願って



7月20日、大津稲荷神社の祭典本祭で、地域の若手漁業者らによる、『船神輿（ふなみこし）』が行われ、海の安全や地域の繁栄を願い、大津地域を練り歩きました。

当日は若手漁師らによる『鮭友（けいゆう）会（中村純也会長）』を中心に地域ゆかりの若者ら約40人が担ぎ手として参加し、「ソイヤ！ソイヤ！」と声を上げながら練り歩き、水産会社や大津漁港、商店などに立ち寄り、一本締めで豊漁などを祈願しました。

える夢キッズ自然体験



7月4日、留真散策の森（浦幌町）で、『える夢キッズクラブ（主催：豊頃町教育委員会 協力：十勝総合振興局森林室（浦幌町））』が行われました。

当日はあいにくの天候でしたが、9人のえる夢キッズが丸太切りや溪流での魚とりなどを元気に体験し、自然の役割や大切さ、豊かさ、楽しさなどを学びました。



保育所運動会

7月4日、茂岩保育所の運動会が開催されました。児童たちはたくさんの声援を受けながら日ごろの練習の成果を十分に発揮していました。



報徳サミットに向け秦野市長表敬訪問



7月15日、神奈川県秦野市から古谷市長が表敬訪問されました。

前々回の全国報徳サミットが秦野市で開催された折り、豊頃大会の開催が決定されたという縁もあり、今回の訪問となりました。

当日は報徳二宮神社、える夢館歴史の森を訪問し、豊頃での『報徳のおしえ』について理解を深めました。

また、今年10月10日に開催される『全国報徳サミット豊頃大会』に向けて、のぼり50本が寄贈されました。さっそく、役場や、える夢館などの施設に掲示されました。

札幌交響楽団豊頃町公演



7月18日、町制施行50周年記念事業の一環で札幌交響楽団豊頃町公演（主催：豊頃町 豊頃町教育委員会 公益財団法人札幌交響楽団）がえる夢館はるにれホールで行われました。

当日は首席指揮者のマックスボンマー氏が指揮し、楽団員56人が登壇。

2部構成で演奏が行われ、第1部ではメンデルスゾーンの「真夏の夜の夢」、ブラームスのハンガリー舞曲、第2部ではベートーベンの交響曲第7番イ長調を演奏しました。

生の素晴らしい演奏に、観客は曲が終わるたびに大きな拍手を送っていました。

出産祝い金贈呈



6月26日出産祝い金を贈呈しました。ご出産おめでとうございます。

上 石田さん（安骨）
下 穴田さん（中央新町）



全道消防操法訓練大会



7月17日、北海道消防学校（江別市）で行われた北海道消防操法訓練大会に豊頃消防団第1分団が小型ポンプ操法で出場しました。全道から12消防団が出場しました。

豊頃消防団は残念ながら入賞には届きませんでしたが、「今後の消防団活動に活かしたいと思います」と意欲を見せていました。

左から（指揮者）若山達利班長、渡部大地班長、米澤理団員、越後秀顕班長、（補助員）武内創団員

十勝制覇！全道へ



6月13日、帯広の森陸上競技場で行われた第33回北海道小学校陸上競技大会で森崎蓮くん（豊小6年）が走高跳で優勝、角田陸哉くん（豊小6年）がソフトボール投で優勝という素晴らしい結果を残し、千歳市で行われる全道大会への出場を果たしました。

全道大会に向け、森崎くんは「今までに出したことのない記録を出して優勝したいです」と述べ、角田くんは「ライバルが驚くような距離を出して全国に行きたいです」とそれぞれ抱負を語りました。

はるにれは見ていた

議会だより

役場だより

はるにれは見ていた

議会だより

役場だより

